

2009年
新春号

さざんかの郷 福祉情報誌

ほのほの生活

2009.1.1

平成21年
ぬけまして
おめでとう
ございまみ
今年はうし年
モオヘ
モオツ
(希)望！(勇)猛！



謹賀新年

皆様お健やかに初春をお迎えのことと存じます。

昨年度は当法人や施設の運営に多大のご理解とご協力を賜り、本当に有り難うございました。お客様にて当法人も大過なく新たな年を迎えることができ、「これも備に皆様方の絶大なるご尽力によるもの」と深く感謝申し上げております。

施設開設当初から基盤としてきた、高齢者福祉はむとより在宅福祉の向上も含め、地域福祉の支援充実を目指し、「新型ユニット特質増床」や「地域困難者所介護」など、年を重ねることに新たな事業展開を可能にすることがきました。今年度以降も更に、法人の中長期展望に立った視点で地域福祉向上を目指し、役職員一同、邁進努力する所存であります。

本年も温かな支援とご鞭撻を賜りますよう、心より宣しくお願い申し上げ、皆様方のご健康と多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成二十二年一月一日



社会福祉法人吉川福祉会
理事長 大末祥雄
法人役員一同

「いたわり 慈しみ 思いやり 相手の立場で考える」
新年あけまして
おめでとうございます。



毎年この一年間を振り返るたびに考えるのは、特に大きかった自然災害の猛威や、数々の社会的事件です。異常気象に伴う度重なる風水害や大型地震だけでなく、国民を震撼させる無差別殺人から原地偽装や事故問題、加えて石油価格の高騰や金融市場の崩壊等々、自然だけでなく社会情勢も大きく悪化の一途を辿っています。

福祉の分野では、介護費の増額をマスコミは先走りで報道していますが、今まで数回にわたり減額されてきた報酬が3%増額されてもあまり変わりません。いつの時代においても、一切変わらないのは、「さざんかの郷」が基本とする「健康と笑顔と共に安心と安全のある生活の保障」といった理念や方針です。そして、木に草に妻に先づ見る初日かな」と詠まれるように、常に初心にです。

時代を真っ向から見据えながらも常に進歩を続け、何よりも施設を日頃から支えてくださる多くの皆様方に心から感謝しつつ、利用者の幸せの為により良いサービスが提供できるよう職員一丸となって務めます。

皆様の変わらぬご指導ご教示をお願い申し上げます。

平成二十二年 元旦

施設長 西澤正一
さざんかの郷
高齢者総合福祉施設さざんかの郷

デイサービス別館 さざんかデイサービス

「どこかお弁当持っていくといなあー」の皆さんリクエストに応えて、フルーツフラワーパークにお弁当持参で行ってきました。

「外で食べるお弁当は格別ですな」と皆さん大喜び♪ 食後は園内を散策し、きれいなお花等を見ました。又行きましょうね。

トライするウィークで来てくれた元気一杯な中学生達と一緒に柿とりに行きました。

たわわになっていた柿も中学生パワーであつという間に収穫。柿の皮をむき、ひもにつるして、つるし柿の出来上がり。食べ頃が楽しみですね。



レクリエーションでは、ちぎり絵、手芸等各々がやりたい事をされています。とっても素敵な作品が出来ています。

上吉川小学校の子供たちより、 さざんかの郷のお年寄りへ、 さつまいも100キロプレゼント!!

お年寄りに、丹精込めて作ったさつまいもを食べて頂いて、元気になってもらいますよ!! 本当にありがとうございました。



特養(本館・ユニット) 第2回

三木市お達者杯争奪戦 風船バーレーボール大会 ～老いたって、車椅子だって、レツリタック～



平成20年10月30日(木)

13:00～16:30

三木市立吉川町民体育馆において、三木市内の特別養護老人ホーム5施設の元気な入居者が集い、風船バーレーボール大会を開催いたしました。

利用者同士および施設間の交流を目的とし、日ごろ風船バーレーボールというゲームを楽しみながら、リハビリに励んでいる成果を発揮しようとベテラン選手から本日デビューした選手まで総勢約120名が、ゲームに参加したり応援したりしました。ユニホームを揃えたり、おそろいの手作りリストバンドをしたり、プラカードや応援旗を作成したり、その日のために何度も練習し大会に臨みました。さざんかの郷は前年優勝の「りんどうの里」に負けじと先鋒舞台で参加しましたが、残念ながら僅差で優勝をのがし2位に終わりました。早速来年の優勝に向け練習を再開しています。皆さんも一緒に風船バレーで若返りませんか？

交通事故防止キャンペーンに 今年も参加・協力!!

平成20年12月10日(水) 11:00～13:00

中国自動車道赤松パーキングエリアにおいて、行き交う人に交通事故防止・安全運転の呼びかけを行いました。

共催機関：兵庫県警察本部高速道路交通警察隊・NEXCO西日本神戸管理事務所・高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」・【利用者・ボランティア「かりんの会」】・NPO法人「ゆずり葉福祉会」・【兵庫県地域安全グループ】



デイサービス(本館) 秋のバス旅行

デイサービス秋のバス旅行で11月25日・28日の2班に分かれて、新聞地劇場へ行きました。劇場では、女形の舞にうつりした人、人情芝居では涙する人で、本当に楽しい一日を過ごしました。

劇場を後にしたバス車中で皆さんがあくびを揃えて「来年も、長生きしてまた来よう」と言われていました。



配食サービス

栄養バランスのとれた食事は大切ですよ!!

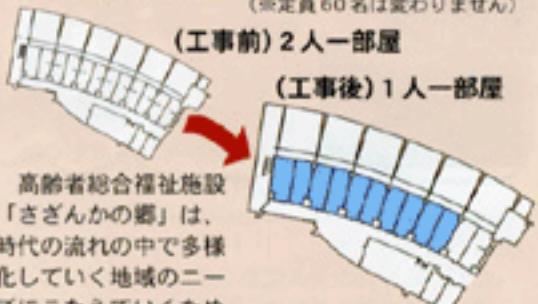
(利用者の声) 週に3回だけですが、これだけのものを作ると、お金も手間もかかるし、本当に助かっています。手づくりで美味しいので、毎回楽しみに待っています。



平成21年1月より 特別養護老人ホーム(定員60名) の1Fユニット化(個室10室)の工事開始!!

平成21年3月末完成予定!!

(※定員60名は変わりません)



高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」は、時代の流れの中で多様化していく地域のニーズにこたえていくために、今後も柔軟かつ主体的に取り組んでいきます。

居宅事業所 早めに症状をチェック

下記のチェックリストを参考に、インフルエンザの疑いがある場合は早めに医療機関に行きましょう。

■ 警告ポイント
この3つのチェックポイントがインフルエンザの特徴です

- 地域内のインフルエンザの流行
- 急激な発症
- 前触れとしての鼻水や喉、くしゃみなどが続くことなく、急に高熱になって気づく
- 38°C以上の発熱・悪寒

■ 注意ポイント
警戒ポイントの他にも次のような注意点もあればインフルエンザを疑いましょう。

- 関節/筋肉痛 □ 復盆脳/疲労感
- 頭痛 □ 痘込む
- また、次のいわゆる“最初の症状”もほとんど同時に、やや遅れて現れます
- 咳/鼻汁/くしゃみ □ 喉の炎症

ホームヘルプサービス

寒い冬をどうやってのりきるか?
私たちヘルパーにとっても大きな課題です。

風邪の治し方大作戦

- その1 (梅干し) 梅干しをアミで黒く焦げるまで焼き、茶碗に入れ熱い番茶を注いで飲む。
- その2 (ニンニク) ニンニクの成分のアリンの殺菌作用を利用。生でも、焼いても煮ても良い。
- その3 (ねぎ) 刻んだ長ネギ、しょうが、みそに熱湯を注いで飲む。ねぎをガーゼにくるみ、首に巻きつけると、喉の温布薬になる。
- その4 (お風呂) 塩を入れて塩湯、足湯、腰湯は全身がポカポカして効果的。
- その5 (しょうが) しょうがの輪切り3個を水で煎じ、毎食30分前に飲む。

利用者の皆様と体調万全でお会い出来る様、ヘルパー一同今後も努力していきます。

申請窓口

さざんかの郷 在宅介護センター

TEL: 72-1170

吉川健康福祉センター

TEL: 72-2210

現在の利用者数

16名 (希望者が増えてきています)

トライやるウイーク

吉川中学校 2年生4名



さざんかの郷は、お年寄りがたくさんおられて、子供たちにとって本当に大変だったと思います。毎年何人来てくれるかいつも心配していますが、4名の元気な中学生が今年も来てくれました。お年寄りや職員にとって、5日間を通してたくさんの元気をもらつたように思います。

これからみんな大人になっていきますが、人への思いやりを積み重ねて、賢くて優しい人に成長していって下さい。

新しいさざんかの顔

デイサービス送迎バス「ROSALYSA」

平成9年5月の開設以来、デイサービスの送迎を中心に「安心・安全」に乗せて走りつづけたマイクロバスが、老朽化のため新しくなりました。

今後も二代目として、「安心・安全」に乗せて頑張っていきますので、みなさんよろしくお願ひいたします。



ケアハウス

2009年を迎えるにあたり抱負

元気で頑張れますように。（Y.S）

八十七坂 急がず登ろう 此の郷で 老春（T.N）

卒寿らしく 控え目に （F.K）

全員で富士に向って 三唱 （F.K）

明るく健康で ありたし （T.I）

仲良くしましょう 一致団結 （D.K）



施設実習生の受け入れ状況

さざんかの郷では、今まで多くの実習生を受け入れてきました。

（年間受け入れ延人数） [受け入れ先]

平成16年 720名

兵庫教育大学

平成17年 623名

関西国際大学 甲南大学

平成18年 522名

大阪人間科学大学

平成19年 217名

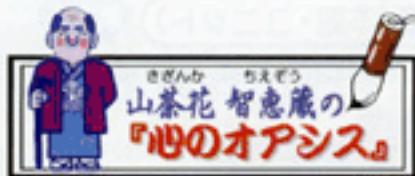
他 29校

だまされるな!!



テレビの地上デジタル対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。身におぼえのない工事や代金請求にはご注意ください。

たとえば、次のような手口の詐欺が発生しています



「家庭を幸せにするいちばんの近道」

人に優しくしてもらう方法は、自分が優しくなることだと思います。「立ち向かう人の心は鍛なり」といいますけれども、そういうところは、やはりあります。人間は、親切な人と会うと親切になります。ところが、棘（とげ）がある人と会うと、棘（とげ）が出てくるのです。これはひとつの法則です。したがって、自分が周りの人に優しくしてもらう方法は、自分自身が優しくなることです。これが、いちばんの近道なのです。

夫婦げんかや嫉妬の問題は、当事者にとって本当に深刻な問題ですが、双方の言い分を聞いてみると、一般的に、「相手がひどい。相手が悪い」と言っている人が、ものすごい善人で、相手だけが一方的に悪いということは、普通はないと思われます。

すべての人に好かれるような人は、そうはないかもしれません、そういう人になれるように、自分のできる範囲で努力しなければなりません。そして、「自分は、初対面の人と会ったときに、どう印象を与えるだろうか」といった観点から、自分をもう一度見てみる必要があります。

たとえば、初対面の人と会って、みんなから「あなたは素晴らしい、ものすごくできた人だ」と相手から思われる主婦が、ご主人とだけ調和できないと言うことならば、ご主人に問題がありそうです。ただ、そういう経験がないのであれば、やはり自分にも、思い当たる問題点は何かあるはずだと思われます。

結局、ものすごくよくできた人になろうと少しずつでも努力を繰り返していくけば、相手も変わってきます。時間の差はありますが、変わってくるのです。そして、そのようにこれから努力をしていくとするならば、まず「相手を理解しようとする努力」と、言葉としての「優しい言葉の讀み」ではないでしょうか。社会の縮図ともいえる家庭が、少しでも幸せになっていくことが、いずれ社会への貢献となっていくのではないかと今の時代だからこそ、切にそうあって欲しいと願うところです。

総務省やテレビ局の名前が書かれた手紙が届き、「地上デジタル放送切りかえ助成金」が支給されるので、手数料金の支払をするよう書かれている。

「テレビ局職員」「地上デジタルテレビ受信対策員」を名のる男が自宅にやってきて、受信工事やテレビの調整の代金支払いを求める。

地デジ対応で、総務省やテレビ局、その関係機関がお金を請求することは一切ありません。このような請求を受けた時は、すぐに支払わぬ総合通信局（総務省の地域機関）、お近くの警察署、または消費生活センターへご相談ください。